

2025 年度 第 4 回システム活性化部会 議事録

1. 開催日時：2026 年 3 月 19 日 15:15～17:00
2. 場 所：レンタルスタジオ 5S（シャトー高輪 103 号）および WEB 会議の併用
3. 出席者：

石井理事長、宮脇副理事長、大野副理事長、青山副理事長、志々目理事、
則松理事、浦理事、宇佐見理事、桑本理事、坂本理事、堀井理事、吉村理事、
若林理事、羽染監事、日笠山監事、
千葉普及・啓発副委員長、小竹主査、小林主査、
瀬瀬国際副委員長、副田国際副委員長、
薦田最終処分場被災対応タスクフォースリーダー

欠席者：

塩澤普及・啓発副委員長、林主査、福島主査、下村受託タスクフォースリーダー
古田資格認定副委員長、

4. 報告事項

(1)計画・設計・維持管理要領 2027 改訂タスクフォース

・研究展開委員会中で説明：宇佐見執筆部会長より改訂骨子および状況報告

(2)最終処分場被災対応タスクフォース

・部会の名称変更、体制見直し、フェーズフリーの考え方、発災直後対応など、4月新規メンバー募集予定など。能登の最終処分場のフォローアップについて意見があり、情報収集や現地確認について今後検討。災害時の留意事項について LSA としてまとめることや、ハザードマップ、砂防ダム、など配慮が必要。レベル 2 地震動まで検討されることはないというコメントなど

(3)運営委員会

・引っ越しの見直しについては、現在の再開発組合のスケジュールが変更なければ 11 月に引っ越しとなる可能性がある。

(4)普及・啓発委員会

・環境講演会について、山田先生、佐藤先生（第 2 小峯先生？）、加藤さん（青山さん）など提案がある。LSA として処分場の課題のパネルディスカッションについて、山田先生、佐藤先生の資料をみて、検討する。

(5)国際委員会

・インドネシアでの APLAS がバンドン工科大で開催（今年の 11/9-11）となり、アメンダ先生らとのミーティングを実施した。JICA や環境省挨拶についての依頼について説明され、現地体制は完了し、今後ビジネスセッション参加を募ることなど進める。インドネシア行政の参加が期待できること、ビジネスセッションにおいて現地などのスタートアップの参加を募ることが報告された。

(6)事業活性化委員会

資格専門委員会より、試験受験者 9 名 16 種別、更新講習 59 名など報告された更新講習において、例えば今日的な LSA の動きなどや、処分場関連ツールの件（石森さん）なども良い。3 年石井先生が担当されたが、今後別の方で行うことが提案された。更新資料もマンネリ化しており、不具合事例など新しいものとしてはどうかという点など、古田さんと相談 内容を変えてはどうか 更新講習で役立つ写真（略図）などというコメントもあった。

機能検査について、2025 年度の受託は昨年実施分含む 2 件があった。

匠の会について、第 5 6 回技術セミナー講師は、加藤さんで依頼し、演題（産廃処分場許可の実態（仮））・内容 調整中 6 月 5 日（金）新宿 NPO 協働センターで 16：30 から実施。

(7)研究展開委員会

- ・各分科会より進捗状況について、報告された。1 年目であり、引き続き研究進捗を望まれるコメントあり。
- ・DX 分科会では、特別セミナーについて参加者会場 31 名 Web16 名の報告があった。
- ・漏水検知分科会の報告について、自主基準改訂版はいつ頃公表という質問があり、報告書を 6 月提示し、その後研究成果発表の要領に従い、システム活性化部会にて確認後、HP にて公開予定。
- ・プレスタディーから、調査研究への種別変更など、今後、理事会で議案として確認をすることが求められた（予算もあるため）。

4. 事務局

- ・理事長より、締め切りを守る等事務局負荷を低減して欲しい。

2026 年度 第 1 回システム活性化部会 日程

- ・2026 年 5 月 20 日（水）15 時～17 時

議事録 宮脇 健太郎

議事録 則松 勇



則松
26.04.09
松